

診療ガイドライン 婦人科外来編2017解説講習

2017年4月発刊「診療ガイドライン婦人科外来編2017」を
わかりやすく解説します。
皆様のご来場をお待ちしております。

開催日時：2017年4月15日(土) 14：30から16：30
会場：第5会場 広島 NTTクレドホール 11F

司会：奈良県立医科大学 小林 浩
昭和大 松本 光司

解説予定CQ：

- CQ102 淋菌感染症の診断と治療は？
- CQ201 子宮頸部細胞診の適切な採取法は？
- CQ203 ハイリスクHPV検査はどのような場合に使うか？
- CQ218 マイクロ波子宮内膜アブレーションを行う際の留意点は？
- CQ228 家族性腫瘍について問われた場合の対応は？
- CQ308 体重減少性無月経の取り扱いは？
- CQ309 女性アスリートの診療上の留意点は？
- CQ316 先天性の子宮形態異常の取り扱いは？
- CQ319 排卵障害を有する不妊症に対する排卵誘発法の注意点は？（ARTを除く）
- CQ325 悪性腫瘍に罹患した女性患者に対する妊孕性温存について尋ねられたら？
- CQ407 パートナーからの暴力・虐待を疑った時の対応は？
- CQ416 更年期以降の女性の生活習慣病のリスク評価は？
- CQ425 女性下部尿路症状（LUTS）（頻尿、夜間頻尿、尿意切迫感、尿失禁、排尿困難、膀胱痛）の初期対応は？